

<p>&lt;タイプ1&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心に残ったのは、笹崎龍雄の『人は最終的に自分自身になる』という言葉。</li> <li>・池波正太郎『だいたい若いうちからいい顔というものはない。男の顔をいい顔に変えていくことが、男を磨くということなんだよ』</li> <li>・実際に自分の目で見て、手で触れることで理解がより深まり、心に深く刻まれると思った。</li> <li>・一番尊敬しているのはナイチンゲール。</li> <li>・学歴関係なく有名になれるのがすごい。</li> <li>・「自分の気に入っているところ」当たっていた。</li> <li>・メモを確行せよ。数字と思考で毎日の生活を科学ということにビックリした。</li> </ul>	<p>&lt;タイプ3&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「前進できない駒はない」中原さんの言葉が心に残った。偉人の生涯を詳しく知りたい。</li> <li>・全く人物が決まりません。</li> <li>・「吾輩は豚である」という言葉に衝撃を受けて、キャッチーな言い回しで共感を持った。</li> <li>・大山康晴「賞は褒美ではなく、激励のしるしである」努力は裏切らない。ただし「長い目で見ると・・・」</li> <li>・東京駅は暗殺ステーションだと初めて知った。池波正太郎「顔というものは変わりますよ。だいたい若いうちからいい顔というものはない」。学歴社会崩壊中。学習社会？「何を今まで学んできたか」</li> </ul>	<p>&lt;タイプ6&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・印象に残った。「兄弟は頭が悪いので東大に行った。私は頭が良いので将棋棋士になった」</li> <li>・大切なのは「年齢」ではなく「情熱」。歳を取ったからといって若い人を見下す人の心が分かりません。</li> <li>・将棋棋士のように勝負の世界にいる人たちの言葉はカッコいい。「私から闘いを取ったら何が残るといえよう...」</li> <li>・YouTubeの音が大きかった。</li> <li>・人生の師というのは複数いても良いですか？</li> <li>・市川房枝の「運動は事務の堆積なり」という言葉に印象を強く持った。</li> <li>・原敬は19歳から65歳まで日記を書き続けていたのを知ってすごいと思った。私も諦めない心を持って日々努力して頑張りたいと思う。</li> <li>・市川房枝さん、羽仁もと子さんについて少し調べてみようと思った。</li> <li>・心が折れないというのは才能だということを学んだ。</li> <li>・「興味が続く限り、集中力は続くものです」</li> <li>・大山康晴さんの「賞は褒美ではなく激励のしるしである」が良い言葉だと思った。</li> <li>・若者が原敬についての動画を出していた。</li> <li>・自宅に鬼平犯科帳がたくさんあるので一冊くらい読んでみたら面白いのではないかと思った。</li> <li>・スポーツで有名になっている人も取り上げてください。</li> <li>・羽仁もと子さんは家計簿の発明者と知った。東京駅のイメージが少し変わった。</li> <li>・大山康晴「一時の栄を求むより、長く続けることが大切」一番印象に残った。</li> <li>・19歳から65歳まで日記を書き続けた原敬の継続力を見習いたい。</li> <li>・海外の偉人の言葉を紹介してほしい。</li> <li>・特別講座の解説はありがたい。図解を参考にさせていただいています。努力も続けることも苦手なので改善したい。</li> <li>・「メモを確行せよ。数字と思考で毎日を科学せよ」考えることは人間の喜び、という点から見ると毎日メモを眺めるのは楽しいと思う。</li> </ul>
<p>&lt;タイプ2&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・羽仁さんは素晴らしく尊敬できる女性だと感じた。</li> <li>・人間は死ぬ時に自分になる。この人は亡くなる時に自分になれたんだなと思った。</li> <li>・多摩大学創設の際、新しい大学モデルの先進であるというのは「アメリカ」という大学モデルを日本でもやろうとして創設したというのは本当ですか？有名人には人生をより良いものにしようとする動きが他の人より多く見られるという意見が多かった。</li> <li>・池波正太郎が印象に残った。</li> <li>・白川郷の和田家は記念館に入りますか？</li> <li>・偉人館など歴史を学べる場所にもっと足を運んで色々なことを知りたいと思った。</li> <li>・もっとエニアグラムを活用していく。</li> <li>・有名人には何か共通点があるのではないかと思う。</li> <li>・自分の出身地などから有名人を探していきたい。</li> <li>・農業は脳のトレーニング。目にとどまった。</li> <li>・努力は裏切らない。ただし「長い目で見ると」言葉の裏に潜んでいることを知っておかねばならない。</li> <li>・池波正太郎の全ては段取り。これはとても面白い。用意周到であり別の目があると思う。</li> <li>・名言を残す人は頭のよい大学や学校に行っていたわけではないのを知って驚いた。</li> <li>・金田一京助についてレポートを書く。棋士は頭が良い人が多いと思った。山本五十六以外の偉大な軍人を知りたい。</li> <li>・落とし穴がある経験はプラスにもなるがマイナスにもなる。という名言が心に残った。</li> </ul>	<p>&lt;タイプ4&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・笹崎龍雄「吾輩は豚である」</li> <li>・誰にするか決まっていなくて早く見つけたい。</li> <li>・市川房枝「運動は事務の堆積なり」事務の連続に小さな力を結集していかなければ運動は身を結ばない。</li> <li>・生きていく上で大切な言葉を学んだ。</li> <li>・棋士は哲学的だと感じる。</li> <li>・市川さんは男女差別の問題に積極的に解決を目指した。素晴らしいと思った。</li> </ul>	<p>&lt;タイプ5&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主に動画を見てメモを取った。野球選手についてレポートを書こうと思っている。</li> <li>・小説をよく読むが、池波正太郎はどのようにストーリーを考えているのか気になった。</li> <li>・「最大の敵は味方の駒だ」棋士らしい非常に奥深い言葉だと思った。</li> <li>・大山名人の「人が真似できない芸を持つことが一流の条件である」が自分の心に響いた。</li> <li>・自分の合ったことをする。学歴は関係ない。</li> <li>・東京駅の事件の印を帰り道に探してみたい。</li> <li>・私も「東大に行くなんてバカだ」と胸を張って言える人間になれたら嬉しい。</li> <li>・物事を始めるのに早いも遅いもない。大切なのは年齢ではなく情熱というのが響いた。</li> <li>・秋元康にする。</li> </ul>

<タイプ7>

- ・志賀直哉に決めたため「網走まで」「或る朝」「菜の花と小娘」読んで、白樺派と呼ばれていた作風を感じつつレポートにつなげていきたい。
- ・自分の考え強く持っている人がいい。人に流されず、自身を大切に...
- ・バドミントンをやっているが、「最大の敵は味方の駒」に共感した。
- ・今後頭を使って生活していこうと感じた。
- ・努力は裏切らない。ただし、「長い目で見ると」という一言が言葉の裏に潜んでいることを知っておかねばならない。
- ・同じタイプと話しをすると意見が似ていて面白かった。
- ・新免武蔵守藤原玄信について調べようと思った。
- ・将棋棋士の大切なのは「年齢ではなく情熱」←名言。私にとっての偉人は伊能忠敬。配布された偉人プリントにその人の顔を載せてほしい。グループワークの時間をもっと増やしてほしい。先生が尊敬している偉人を教えてほしい。
- ・家族全員が著名人だという糧があることを知った。
- ・全く違う業界で似た名言を言った人はいますか？
- ・学歴社会ではなく実力社会になっていること。考え方で生き方が変わってくる。
- ・無理をして立ち向かう必要はあるのか？
- ・「頭が悪いから東大に行った」という言葉にすごく痺れた。「いい顔に変えていくことが男を磨くこと」これは女性にも言えると思う。羽仁もと子の墓石に刻まれている言葉は暖かい。先生の人脈すごい。講義でも外部の肩の話を知りたい。

<タイプ8>

- ・授業中先生に中国に対しての見方を伺った。やはり国内での見方と違っている。よい勉強になった。客観的な意見が得られると思う。中国人は日本人に偏見を抱くのと同様、日本人も中国人に偏見を抱いていると思っている。中日友好の関係を築くのが最も大事なことだと心から考えている。
- ・メモをとることが大事。覚えておく。

<タイプ9>

- ・ダ・ヴィンチにしようと思う。
- ・多摩大学初代経営情報学部長が「ベンチャー企業」という言葉を考えた。「吾輩は豚である」という言葉は衝撃的だった。羽仁もと子や市川房枝といった人を知れてよかった。
- ・「年齢」ではなく「情熱」という言葉が心に響いた。
- ・大山康晴の言葉は、目標にもなる言葉で、何事にも長く続けるという面では重要だと思う。
- ・自分の目的が明確で、そこから逆算してその時やるべきことをやっている人が成功する人と分かった。挑戦することが大切であり、その気持ちを持って取り組めると更に良いと感じる。
- ・東京駅の暗殺現場の話に驚いた。
- ・たくさんの名言を聞いている内に考え方が変わってきた。人物像はそろそろ出てきそう。牧野富太郎の「私は草木の精である」が良い。
- ・鈴木大拙さんの「成長はつねに苦痛をとまなう」心打たれた。
- ・「人が真似できない芸を持つことが一流の条件である」この言葉が非常に気に入ったので、大山康晴について書こうと思う。
- ・夏目漱石について書くと書くと決めた。先生が好きな海外の人は誰ですか？
- ・大山康晴など有名な将棋棋士たちの言葉は感動させられた。「一時の栄光を求めるより長く続けることが大切」
- ・尊敬している人は石塚運昇さん。世界的有名な作品ポケットモンスターのオーキド博士を始めとし色々なキャラクターの吹き替えを担当し、様々な役を演じていた。突然死去されてとてもショックを受けた。石塚さんを忘れません。

<タイプ?>

- ・池波正太郎の人生観をもっと知りたいと思い、これから色々調べたいと思った。
- ・フットサルブラジル代表の「ファルカン」にしようと思っている。
- ・メモをとることは大事だということが改めて分かった。
- ・持続するより協力するという方が速いのでは？
- ・今回は世界情勢と偉人紹介を学んだ。世界情勢については国同士の関係があまり良くないことが分かった。偉人紹介では家計簿の発明者である羽仁もと子さんを尊敬している。
- ・後ろの人うるさい。
- ・レポートはナポレオンを書こうと思う。
- ・「原稿を早め早めに仕上げおき、自分だけの時間を作り、のんびりと街を歩いたり、好きな絵を描いたり、映画を観たりするために、つきあいの時間を減らすということだ」は良い。
- ・無理して立ち向かう必要はあるのか？こういう生き方と現実の違いとは？
- ・「大切なのは年齢ではなく情熱。それがあ限り新しい発見があるだろう」という名言が印象に残った。
- ・「努力は裏切らない」という言葉には、ただし長い目でみたらという一言が裏にある。心構えをしておけば努力が続けられると思った。市川房枝さんはすごいなと思った。